



情報漏えいの話・・・

情報漏えい事案

《A県所在の電子部品メーカーB社》

管理職の立場にある現職社員が、関連会社の事務所内でパソコンを操作して技術情報にアクセスした上、データをハードディスクに複製し、海外に不正に持ち出した事案が発生しました。

その社員は既に退職し、**競合他社である海外の企業に転職**していたのです。

Check

退職者のPCログやメール確認等のしっかりとした内部調査をすることで、**早期に不正を発見**することができるのです。

情報漏えいの原因は色々ありますが・・・

情報漏えいの原因は、「現職従業員等のミスによる漏えい」や「外部からの不正アクセス」だけでなく、「**中途退職者による漏えい**」によるものも多く、全体の3割くらいを占めているとも言われています。

情報を不正取得する目的は、情報開示の対価だけでなく、**より待遇の良い競合他社へ転職を図ろうとする**ことも現実的に多いのです。



SEAGULL通信からのアドバイス

退職に伴う**漏えいリスクを低減**することが重要です。例えば・・・

秘密情報に対する意識向上



- ・退社時だけでなく、入社時はもちろんのこと、プロジェクト開始時にも秘密保持契約の締結を検討する。
- ・重要人物の場合には、競業避止義務契約を締結することを検討する。

アクセス権の管理



- ・退職の申出があった場合には、速やかに社内情報に対するアクセス権を制限する。
- ・退職時にはIDやアカウントを削除するとともに、IDカードや入門証についても回収する。

内部調査の実施



- ・退職を申し出た時期の前後のEメールを集中的に確認する。
- ・普段からログ管理ソフトを導入して、PCログについてもしっかりと確認できるようにする。

しーがる川柳

再雇用 技術手土産 海渡る

SEAGULL事務局

私物のハードディスクやUSBを持ち込ませないようにしましょう!!



▼ SEAGULL事務局(外事課内) ▼

〒231-8403 横浜市中区海岸通2丁目4番 神奈川県警察本部

相談窓口

Email : seagull@police.pref.kanagawa.jp

